

ダイアドデータ分析入門

日時： 2018 年 8 月 28 日（火） 10:30～17:00

場所： 東京大学（本郷キャンパス）

料金： 一般 6,000 円、学生 3,500 円（資料代を含む）

講師： 佐々木尚之（大阪商業大学）

定員： 25 名

■本コースの内容

ダイアドデータの基本的な分析方法について学ぶコースです。夫婦・親子・きょうだいなどの家族関係や上司と部下、医者と患者、教師と学生のような、あらゆる場面における人間関係を分析する際に、双方から情報を収集する重要性が指摘されています。ただし、このようなデータを分析するには、二者間の相互依存性を考慮する必要があります。ダイアドデータに実際に触れながら、データ構築、分析手法、結果の解釈について解説します。

■次のような方におすすめです

- ・ダイアドデータを収集したいけど、どのような設問項目が必要なかわからない。
- ・手元にダイアドデータがあるけど、どのように分析したらよいかかわからない。
- ・ダイアドデータ分析について聞いたことはあるけど、個人を分析単位とした手法との違いが知りたい。

■注意事項

- ・『三世代の親子関係：マッチングデータによる実証研究』（風間書房）を当日資料として配布します。
- ・各自ノートパソコンをご持参ください。
- ・回帰分析、共分散構造分析、マルチレベル分析の基礎的な考え方については解説しません。これらの分析手法を用いた経験がある、もしくは、これらの分析手法を用いた研究を理解できることを前提としています。
- ・実習は原則として、SPSS を利用します。ただし、共分散構造分析では Mplus、マルチレベル分析では HLM を利用したデモンストレーションと解説を行います。その他、ところどころ STATA や R の話も出てくるかもしれませんが、SPSS 以外のソフトを事前に準備することは必須ではありません。
- ・SPSS がインストールされていないノートパソコンをご持参の方は、講義開始前にインストールを行いますので、10 時 00 分までに会場にお越しください。インストール済みの場合は講義開始時間の 10:30 までにお越しください結構です。

■本コースの日程

「ダイアドデータ分析とは」「ダイアドデータの回答一致度」「Actor-Partner Interdependence Model」「Common Fate Model」「Dyadic Discrepancy Model」